

交流アーク溶接機用電擊防止装置チェック/チェック用抵抗ユニット

VRDC-1 (交流アーク溶接機用電擊防止装置チェック)

VRDC-2 (交流アーク溶接機用電擊防止装置チェック用抵抗ユニット)

交流アーク溶接機用電擊防止チェックは、
交流アーク溶接機を安全に
ご使用いただくために開発しました。
溶接作業での感電事故を防止する
「電擊防止装置」の動作性能を、
簡単にチェックすることができます。

(労働安全衛生規則第332条および第648条により設置が義務づけられている交流アーク溶接機用電擊防止装置の点検に対応します。)



特長

業界初のポケットサイズを実現

外形寸法(mm): 約 175 × 71 × 34.5(測定端子突起部を除く)

重さ: 約 300g

設定不要のワンタッチ測定で、3つの項目が測定可能

測定スイッチを押すだけで自動で測定を開始し、デジタル表示で、
判定を行います。

- 測定項目
- ①電源電圧(0 ~ 300V)
 - ②安全電圧(0 ~ 300V)
 - ③始動感度(150 ~ 650)
 - ④遅動時間(0 ~ 1.99秒)

電防チェック用抵抗ユニットを使用することで、低中抵抗始動形
の電擊防止装置の測定も可能

標準始動感度が 16 以下

性能

保証温湿度範囲: 23 ± 5 80%RH以下 結露がないこと

測定項目	測定範囲	合格判定基準値
電源電圧	0 ~ 300V	
安全電圧	0 ~ 300V	5V ~ 30V
始動感度 (高抵抗モード)	150 ~ 650 (5 ステップ)	210 ~ 390
始動感度 (低中抵抗モード)	0 、 22	0 動作かつ 22 不動作
遅動時間	0 ~ 1.99秒	1.5秒以下

測定方法

1 始動感度が高抵抗始動形の場合の測定

スタート

測定リード線を、溶接機の出力電圧側に接続。

溶接機の電源をON。

測定ボタンを押し、測定開始。

自動測定

測定結果表示

総合判定

安全電圧

始動感度

遅動時間

接続方法

